

小城市三日月野外研修センターの利活用検討に向けたサウンディング型市場調査実施要項

調査の背景と目的

三日月野外研修センター（さんさん）は、野外活動や集団生活を通して健やかな青少年の育成を図ることを目的として昭和61年（1986年）3月に建設されました。

しかし、37年が経過し全体的に老朽化が進んでいることから、今後の効率的な運営に資するため幅広く施設のあり方を検討することとなりました。

そのため、民間事業者から広く意見を募り、民間活用の可能性を把握する必要があると考えています。

本調査は、民間事業者との対話を通じて、本来の施設の目的にとらわれず自由度の高い活用アイデア、民間事業者が参加しやすい事業条件等を把握することにより、今後の利活用に活かすことを目的に実施するものです。

◇施設等の概要

名称	三日月野外研修センター
所在地	小城市三日月町織島2番地13
建物面積	453 m ²
建物構造種別	木造平家建（一部2階建）
敷地面積	8,791 m ²
都市計画区域区分	都市計画区域
接面道路の幅員	4m
供給施設整備状況	電気、電話、ガス（プロパン）
その他	

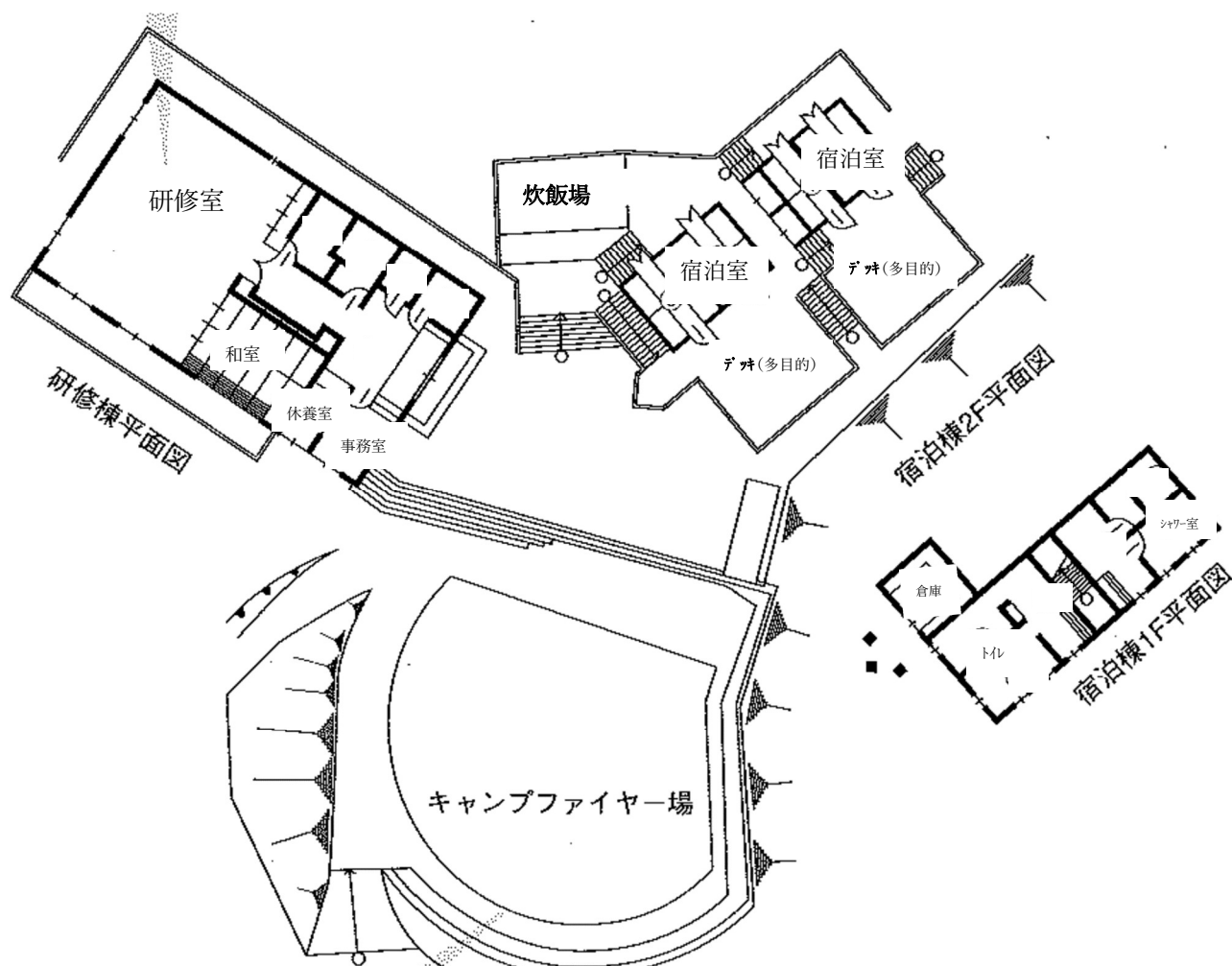
◇課題、問題点

- (1)施設は全体的に老朽化（特に雨漏りによる傷み等未改修部分有り）
- (2)照明（LED未整備）
- (3)飲料水及びトイレ等使用水量の確保
- (4)汲み取りトイレ
- (5)民有地（駐車場出入口付近から公園周辺の道路）
- (6)施設を含む周辺一帯が周知の埋蔵文化財包蔵地「織島東分古墳群」（施設内に古墳2基残存）

調査のスケジュール

実施要項の公表	令和6年3月1日（金）
現地見学会参加申込期限	令和6年3月21日（木）
現地見学会	令和6年3月26日（火）（予定）
市場調査（対話）の申込	令和6年3月27日（水）～ 令和6年5月17日（金）
市場調査（対話）	令和6年5月20日（月）～ 令和6年5月31日（金）
調査結果概要の公表	令和6年7月（予定）

野外研修センター館内図



対話の視点

土地・建物（改修・取壊しを含む）の一体的な活用の提案を期待しますが、部分的な活用の提案も対象とします。なお、ご意見がない項目があっても構いません。

- (1) 土地・建物に対する評価（強み・弱み）
- (2) 施設利活用の方策
※用途変更する場合の事業提案や土地の有効活用策等
- (3) 地域との関わり方
- (4) 事業期間の想定
- (5) 利活用に当たっての市への要望

対話の概要

- (1) 期間 令和6年5月20日（月）～令和6年5月31日（金）まで
- (2) 場所 小城市生涯学習センター
- (3) 対象者 三日月野外研修センターの活用に関心のある事業者
- (4) 方法 直接対話 ※対話は個別に実施します。

対話参加の申込み

申込期間：令和6年3月27日（水）～ 令和6年5月17日（金）まで

提出先：小城市教育委員会生涯学習課社会教育施設係（小城市生涯学習センター内）

申込方法：サウンディング対話申込シート（別紙2）に必要事項を記入し、申込期日内に提出してください。

電話：0952-72-1616

FAX：0952-72-1828

E-mail：syogaigakushuu@city.ogi.lg.jp

対話の留意事項

（1）参加及び対話内容の取扱い

対話への参加実績は、今後、事業者公募が行われた場合の評価対象とはなりません。

対話で聴取した内容は、今後の事業化等の参考とします。

（2）対話に要する費用及び資料

対話に要する費用は参加事業者の負担とします。

なお、説明資料の提出は求めませんが、必要だと考える場合はご持参ください。

（3）追加サウンディング等の協力

必要に応じて追加協力をお願いする場合があります。

（4）対話結果の公表

対話の実施結果については、その概要を公表します。

公表に当たっては、あらかじめ参加された事業者に内容の確認を行います。

参加された事業者名は公表しません。

現地見学会

「対話」実施前に、現地見学会を開催します。参加を希望される場合は、メールにて申込みください。

※見学会の参加は任意です。見学会に参加されない場合でも、対話の申込みは出来ます。

開催日時：令和6年3月26日（火）

申込期日：令和6年3月21日（木）

申込方法：サウンディング現地見学会申込シート（別紙1）に必要事項を記入し、申込期日内に提出してください。

提出先：小城市教育委員会生涯学習課社会教育施設係（小城市生涯学習センター内）

電話：0952-72-1616

FAX：0952-72-1828

E-mail：syogaigakushuu@city.ogi.lg.jp